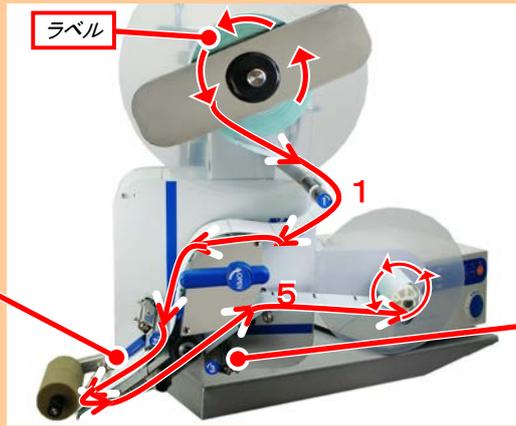
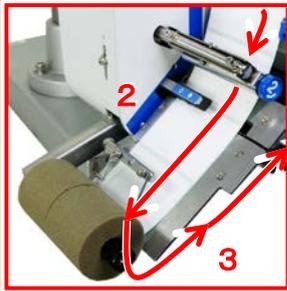


Check! ラベルルート図



1 ニップローラをオープンにする



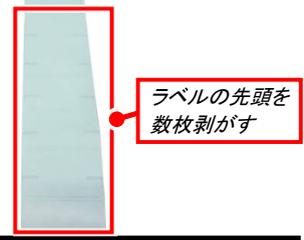
ニップ開放レバーを矢印の方向に移動させて、ニップローラをオープンします。

2 クリップを引き、使用済みの台紙を外す



台紙巻取り部のクリップを手前に引き、使用済みの台紙を外します。

3 新しいラベルの先頭を数枚剥がす



ラベルをセットしやすくする為に、新しいラベルの先頭を数枚剥がします。

4 紙管を外し、新しいラベルをセットする



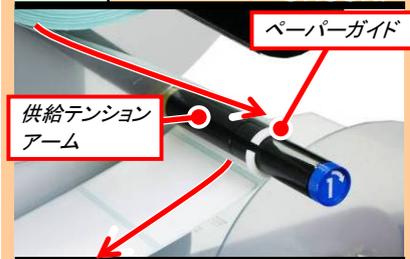
ラベル押えを手前に外した後、紙管を外します。次に、新しいラベルを奥側にセットし、ラベル押えをセットします。ラベル蛇行や貼付位置ずれの原因になるため、ラベルは、ラベルプレートとラベル押さえ間で、隙間、遊びがないようにセットしてください。

5 ラベルルート図に従って台紙を通す



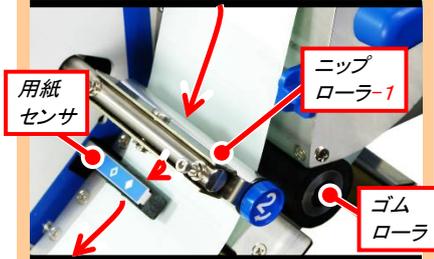
新しいラベルの台紙をプリンタに通します。台紙が送り出しにくい場合は供給テンションアームを下げながら通してください。
ラベルルート図参照

6 ラベルルートを確認する-1



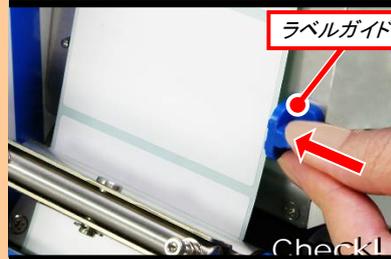
供給テンションアームに台紙が通っている事を確認します。この時、ペーパーガイドを台紙の幅に合わせて。ペーパーガイドの幅がきつ過ぎると、紙送りに影響しますので

7 ラベルルートを確認する-2



ラベルをニップローラ-1とゴムローラの間に通し、用紙センサの間にも通します。
ラベルルート図参照

8 ラベルガイドを確認する(合わせる)

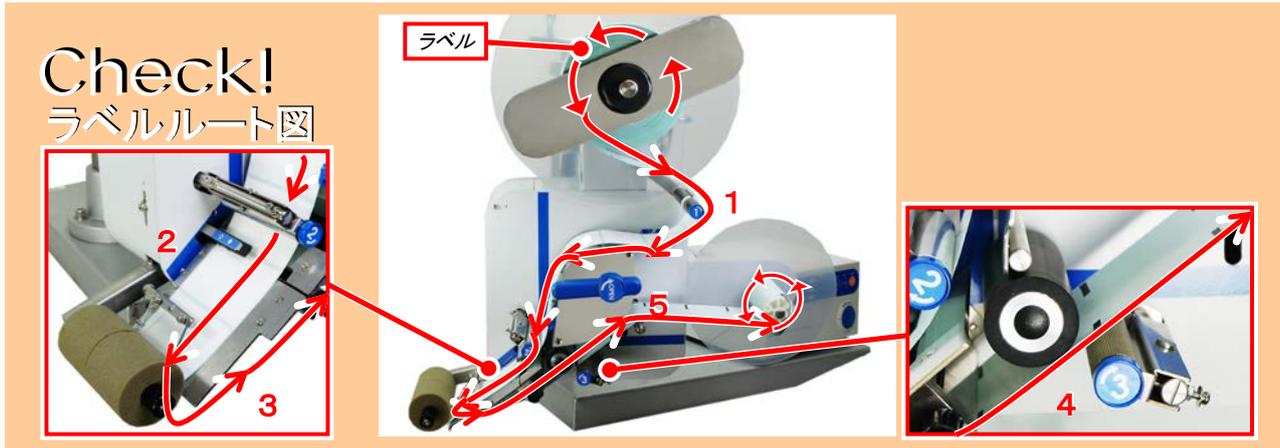


ラベルガイドが台紙の幅に合っているかを確認します。合っていない場合は、ラベルガイドをスライドして台紙の幅に合わせます。ラベルガイドの幅がきつ過ぎると、紙送りに影響しますので注意してください。

9 ラベルルートを確認する-3



台紙を剥離板の先端で折り返します。
ラベルルート図参照



10 台紙が2つの基準ピンに接触している事を確認する **Check!**

基準ピン
台紙
台紙

台紙が2つの基準ピンに接触している事を確認します。接触していない状態では、ラベル蛇行や貼付位置ズレが発生する可能性があります。

11 ラベルルートを確認する-4 **Check!**

ゴムローラ
ニップローラ-2

台紙をニップローラ-2とゴムローラの間に通します。
ラベルルート図参照

12 ラベルルートを確認する-5 **Check!**

巻取りテンションアーム

台紙を巻取りテンションアームの上に通します。ラベルルート図参照

13 台紙巻取り部に台紙をセットする

プレート

台紙の先端を、台紙巻取り部に1、2回巻き付けセットして、クリップを差し込みます。ラベル蛇行や貼付位置ズレの原因になる為、必ず台紙は、プレートに接触するようにセットしてください。

14 ニップローラをロックする

ニップ開放レバーを矢印の方向に移動させて、ニップローラをロックします。

15 ラベルの頭出し後、ON LINEにする

STATUS 運転中 [02]
4
3 2 1
運転/停止 紙送り リセット
LINE FEED RESET

ラベル交換後は、ニップオープンエラーになっているので、コントロールBOXの“リセット(RESET)”キーを押し、エラーを解除します。次に“紙送り(FEED)”キーを数回押して、ラベルの頭出しを行ないます。最後に“運転/停止(LINE)”キーを押し“STATUS”ランプを点灯させます。
“紙送り(FEED)”キーで紙送りされたラベルは取り除いてください。